

Rotary 関ロータリークラブ

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く Rotary Opens Opportunities

RI会長：ホルガー・クナーク

関ロータリークラブ会長テーマ

志～奉仕の理想を高さ志で実践しよう

55代会長：木村 聡

「関の刃物」は700余年の歴史を誇り、「折れず、曲がらず、良く切れる」関鍛冶の伝統を受け継いでいます。

会長 木村 聡
副会長 加藤 照彦
幹事 酒向 徳享

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



本日のプログラム 第 2595 例会 2021 年 4 月 20 日 (火)

「地区研修協議会の報告」

加藤浩二会員・秋柄達也会員



前例会の記録・第 2594 回 4 月 13 日(火)12:30

「会員卓話・自社 PR」 三輪雄彦会員

◆開会点鐘

◆会長挨拶 木村聡



本日の卓話は三輪雄彦君による会員卓話です。新型コロナウイルス感染前のような活動が覚束ない中で、ロータリー活動の求心力を維持するためには、改めて基本に立ち返り、その存在意義を見つめ直すことの必要性を感じた

ことで、本年度は特に「職業奉仕」についての理解の促進に焦点を当てています。またビジネスにおける有為な情報を活発にやり取りすることで、厳しい環境の中を逞しく生き抜いていく力を互いに分かち合えたら良いなとも考えております。そのための取り組みの一つとしての自社 PR 第二弾になりますが、個人的には非常に良い講師にお話し頂けると大変嬉しく思っております。三輪君は皆さんご存知のように、順調に社業を拡大してみえ、それだけでも大変素晴らしい事なのですが、合わせて CSR (Corporation Social Responsibility) 活動を積極的に展開されており、私の知る範囲においては、「職業奉仕」の精神を非常に上手く実践されている会社さんの一つだと思っております。本日はその思うところを余すところなくお話頂き、メンバー各位に是非良い刺激を与えて頂ければ幸いです。

さて本日は義務教育についてお話をさせて頂きたいと思っております。私は現在の文部科学省の定める学校教育制度にはかなり問題があると思っております。学習そのものについては、流石にかつてのゆとり教育の大失策を修正し始めてはいますが、その他にも速やかに手を付けなければならない問題点が山積しているように思います。何故今先生のなり手が少ないのでしょうか？報道では残業が多いからとか、モンスタ

ーペアレンツの対応に苦慮するからだとか色々言われています。先生方は大変な思いをされているようですが、結果として子ども達の学力が国際的に見て大幅に順位を下げているのは何故なのでしょう？また、これほどまでに塾を必要とするのは何故なのでしょう？中学生、いや場合によっては小学生から塾に通い、子ども一人につき毎月数万～数十万円もの通塾費用がかかります。これでは確かに経済格差が生じてしまう訳ですが、元々はそのような経済格差の影響を受けることなく、必要十分な教育を受けることができる場を提供するのが、義務教育の果たすべき役割の一つなのではないのでしょうか。かなりハイレベルな教育を求める場合は、各家庭の判断で塾に通う事も結構ですが、ベーシックな教育までも塾に依存せざるを得ない現体制はおかしなものだと考えます。モンスターペアレンツの対応等についても不思議に思います。何故学校がそんなことをする必要があるのでしょう？最近の学校は、親の教育までしなくてはならないから大変だという声を聞きますが、もともと学校にそんな機能を果たす力はないし、その必要もないと思います。親が引き起こす問題が多いことは事実ですが、それは別の組織が対応すべきであり、学校は子どもの教育に全身全霊を傾ければ良いと思います。学校教育と家庭教育は関連性が強いものではありませんが、一旦ある程度の線引きを行い、その分学校教育については確固たる責任を負っていただくことの方が、子ども達にとって良い結果をもたらすのではないかと思います。教育現場では議論することさえタブーな体罰についても、理想論的な考え方で硬直していないのでしょうか？特にこれは賛否が分かれる話と知って提起しますが、「躰」「体罰」「暴力」の定義を今一度深く掘り下げ、教育にとっての有効な体罰(この言葉を使う段階で、既にかかなり印象が悪くなってしまいますが、、、)を見出すことはできないのでしょうか？体罰を一切排除した理想論的な教育は、少なくともテレビなどの

討論番組等を見る限りにおいては、特定少数の教育者しか十分に実践できておらず、事実多くの学校で実現できていません。体罰そのものの排除はかなり進んでいると思いますが、取り沙汰されない大切な代償を払っているように思います。それならいっそ逆転の発想で以て、正しい体罰の活用方法を検討してみたらどうなのでしょう？体罰を施すと子どもの脳に傷を残すことになるという報告もありますが、どの程度の体罰でどの程度の傷が残るのでしょうか？それはどの程度の悪影響をもたらすのでしょうか？一定の体罰を受けてきた我々世代の脳には傷が数多く残っており、それに起因する弊害が何か生じているのでしょうか？あくまでも個人的経験によるものではありませんが、少なくとも生活に影響のある弊害は感じておらず、その指導に後日感謝することの方が多いうように思います。せつかく数多くの実施サンプルがあるのですから、頭ごなしに完全否定してしまうのではなく、柔軟に考えてみたら良いのではないのでしょうか？子どもが悪いことをすれば、まず注意をする。それで直さなければ、もっとかみ砕いてしっかりと説明をする。それでも直さなければ叩く。私には自然なステップに思えます。当然暴力は否定します。更には体罰もその出番が少ない方が良くと思いますし、それ無くしても有効な教育方法が確立できるのであればなお結構と思いますが、理想論を追い求め過ぎて教育を難しくしてしまい、結果先生方がついてこれられない、或いは中途半端な教育になってしまうような状況は避けてもらいたいと思います。いずれにしてもこれらは先生個人を責め立てる話ではなく、どう考えても制度がまずいと思えない。日本という国こそ人財立国を図らねばならないのですから、やはり勇気をもって制度の見直しを真摯に図ってもらいたいと思います。

◆委嘱状授与



米山奨学生カウンセラー 東谷好司会員

◆委員会報告

◎出席委員会 委員 秋柝達也

会員 48 名中 出席者 21 名 出席率 43.75%

◎ニコボックス委員会 委員 栗倉晋吾

会長・副会長・幹事・・・本日は、国際奉仕委員会三輪副委員長による会員卓話です。YouTube デビューも果たし、新社屋も稼働し、乗りに乗っている三

輪塗装さんの「自社PR」どんなお話が聞けるか？とでもたのしみです。

林隆一会員、長尾一郎会員、酒井泉会員、東谷好司会員、三輪雄彦会員、林昇会員、尾崎嘉彦会員、杉浦孝志会員、古田貴巳会員、栗倉晋吾会員、山田一成会員、秋柝達也会員、山田義久会員・・・会員卓話、「自社PR」三輪雄彦さん楽しみにしています。塗装業界のお話、知らないことが多くあります。よろしくお願いします。

福田春彦会員・・・活動的な三輪さん！今では若者たちのあこがれの職業ユーチューバーに変身されご活躍されていますね。今日は素敵な卓話を期待しています。

西田泰幸会員・・・バースデーカード、ありがとうございました。もうすぐ 60 歳ですが、6 歳児くらいの感性で生きています。よろしくお願いします。

◆「会員卓話・自社PR」三輪雄彦会員



◆4月のゴルフ会

日時：4月14日（水）10：04 スタート

場所：岐阜関カントリー倶楽部 西コース



優勝：長尾一郎会員

◆幹事報告

◎退会者の報告

岩本雅文さん 3 月末日をもって退会
2017 年 1 月入会 4 年在籍

次例会のご案内 5 月 11 日(火)12:30
「次年度の事業について」
55 周年実行委員長 亀井高利会員
於：関市総合体育館 2-1 会議室